

この1年で取り組みたいことは 「利益率向上」「営業力強化」「従業員育成」

DATA

今回は産業能率大学による、経営者を対象としたアンケート調査「中小企業の経営・採用方針2010」の結果の一部をご紹介します。(調査は従業員10人以上300人以下及び資本金規模3億円以下の企業経営者668人から実施)

下のグラフは「2010年に取り組みたいことを最大5つまで選んでください」という問いに対する結果。最も回答が多かったのは「利益率の向上」。でした。以後僅差で「営業力の強化」「従業員の育成」「顧客満足度向上」と続きます。厳しい状況下において、なんとか営業力を高めて売上を確保するとともに、利益率を向上させて体質を強化したいとの思いを読み取ることができます。また、これらを実現するために人材教育の必要性を実感していると推測できます。

この結果を業種別に見ると、製造業では「新製品開発」や「研究開発力の強化」が他と比較すると高く、建設業や卸売・小売業では「利益率の向上」を重視していきたいようです。また、卸売・小売業とサービス業は「顧客満足度向上」の優先度も高い数値を示していました。

■2010年に取り組みたいことを最大5つまで選んでください。

